

事業概略書

事業名	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園の経営改善の分析に係る調査研究
事業目的	<p>のぞみの園では、新規入所者（無期）の受入停止に伴い施設入所者が減少しており、事業収入の減少や運営費交付金の削減によって中長期的な運営の維持が困難になりつつある。今後の施設運営の方針や運営効率化のための具体的な施策を検討するためには、独立行政法人として求められている開示セグメントよりも詳細な単位で、業務実態や収支実態を把握する必要がある。運営部門別・事業別の業務実態及び収支実態、並びに収支構造を明らかにすることで、のぞみの園の今後の方針や、業務運営の効率化のための具体策を検討する際の材料となる分析資料及び示唆を提供することが、本調査研究事業の目的である。</p>
事業概要	<p>本調査研究事業では、①職員の業務実態並びに人件費・賃金の把握と、②人件費以外の収支項目の実態把握を通じて、運営部門並びに事業別の収支を明らかにした。①業務実態並びに人件費・賃金の把握にあたっては、業務量調査を実施して運営部門並びに事業別の業務量及び人件費を算定するとともに、今後の運営改善策の検討材料とすべく、職員の配置状況や業務内容に関しても分析を行った。②人件費以外の収支項目については、実地調査や職員ヒアリング、利用者データに関する分析を通じて、各費目と運営部門及び事業の関連性を整理し、事業区分ごとの収支金額を整理した。また、これらの分析結果に基づき、将来の収支シミュレーションを実施した。</p>
事業実施結果及び効果	<p>本調査研究事業を通じて、のぞみの園が実施する障害福祉サービスについて、運営部門並びに事業単位での業務量並びに収支実態を把握することが可能となったことが、本事業の主たる成果である（具体的な収支分析結果については、図表が主となるため事業報告書の第3章第1節及び第2節を参照いただきたい）。また、これらの分析結果に加え、調査研究事業の実施過程で得られた職員の配置状況並びに業務実態に関するデータや、分析結果から得られた今後の課題と考察は、今後の運営効率化施策を検討するうえで有用な材料になると考える。</p>
事業主体	<p>郵便番号：141-0022 所在地：東京都品川区東五反田 2-18-1 法人名：株式会社日本総合研究所 電話番号：03-6833-6300</p>

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。